

2005 年上海理工大学硕士研究生入学考试试题

考试科目 日 语 准考证号 _____ 得分 _____

一、文字と語彙

(一) 次の文の _____ のある漢字の読み仮名、または文の _____ に入れる外来語はどれであるか、それぞれ選択肢 A.B.C.D の中から最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。(5 点)

- 1、社長はいま急用で席を外しています。
A そと B はか C がい D はず
- 2、電話で用件を承りました。
A たまわ B うけたまわ C うか D しょう
- 3、彼女の悲劇的な結末をめぐって世論が沸騰した。
A ぶつとう B ふとん C ふつとう D ぶつと
- 4、麻のように乱れていたいろいろな事件も手際よく解決された。
A てさい B しゅさい C てぎわ D てのきわ
- 5、真っ青な顔をして、どうしたのですか。
A まっあお B まっさお C まっざお D まっせい
- 6、定規を当てて線を引く。
A ていき B ていぎ C じょうき D じょうぎ
- 7、献立表を見て料理を注文する。
A けんりつ B けんだて C こんりゅう D こんだて
- 8、在学中、努力を怠ったことを後悔する。
A おこた B おこ C なまけ D たま
- 9、栄養の _____ を考えて食事をしなさい。
A アンバランス B バランス C ノーマル D スケジュール
- 10、うちでは子供がテレビの _____ 権を握っている。
A ハンドル B トンネル C ノーマル D チャンネル

(二) 次の文 _____ をつけた言葉の _____ のある部分は、どのような漢字を書くか、それぞれ選択肢 A.B.C.D の中から同じ漢字がつかわれるものを一つ選び、記号で答えなさい。(5 点)

- 1 1、手厚いかんごのおかげで危機を脱した。
A テレビのごらく番組をよく見る。
B 不景気な時代だから、給料が減ることもかくごしておいたほうがいい。
C 彼は私をごかいしているようだ。
D べんごしを通じて話し合いを進める。

- 12、仕事のよかに野球を楽しむ人が多い。
 A 発車までまだ30分ほどよゆうがある。
 B よあけまで星の観測をした。
 C 彼の研究は遺伝学の発展にきよするところが大きい。
 D 彼がそういう強硬な態度に出てくることは十分よそうできる。
- 13、コンサートのしゅうえきは全部恵まれない子供たちの救済に当てられる。
 A 卒業後、貿易関係の会社にしゅうしょくしたいと思っている。
 B しゅうごうの時間に遅れないように。
 C しゅうにゆうが増えて生活が楽になった。
 D 父は毎晩しゅうでんしゃで家に帰る。
- 14、体罰は教育的けんちからして望ましいものではない。
 A あれこれと推測したが、やはりけんとうがつかなかった。
 B 君が手伝うというじょうけんのもとに引き受けよう。
 C 少ない小遣いをけんやくして本を買うほうに回している。
 D 彼は失敗のことを知って、みけんにしわを寄せて真剣に考えた。
- 15、友人からしきんを集めて事業をおこした。
 A 人から自分の欠点をしてきされて怒るのはよくない。
 B これまでの経験をしほんに新しい分野を開拓する。
 C 代金は月末は全部しはらった。
 D 何をするにも相手のいしを尊重すべきだ。
- (三) 次の文の _____ にはどんな言葉を入れたらいいか、それぞれ選択肢 A.B.C.D の中から最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。(5点)
- 16、富士山の頂上を _____ 三時間ばかり歩いた。
 A 指して B 目指して C 向かって D 向けて
- 17、彼はしばらくの間、その _____ でぼんやり考え込んでいた。
 A 姿勢 B 態度 C 体勢 D 態勢
- 18、何度失敗しようと、私は _____。
 A 曲げない B 折れない C くじけない D 倒れない
- 19、送別会の会費はいくらにするかは _____、先に日時と場所を決めてしまおう。
 A 結局 B もちろん C 当然 D ともかく
- 20、大事故が起こってから責任者を追及することは、本来の報道の _____ ではない。
 A 目的 B 方法 C 方向 D 手段
- 21、いまのところ何も言わないほうが _____ だろう。
 A たいらか B やすらか C おだやか D しずか
- 22、列車は北京に _____ 走っている。
 A 向いて B 向かって C 目ざして D 目がけて
- 23、この塔の高さは _____ 30メートルぐらいだろう。

- A ほとんど B だいぶ C せめて D せいぜい
 24、私の言うことにも少しぐらい_____ください。
 A 耳を傾けて B 耳にして C 耳をそろえて D 耳について
 25、けんかをしたからといって、いつまでも_____のはよくない。
 A 口をきかない B 口が重い C 口が軽い D 口が悪い

二、文法と構文

- (一) 次の文の_____にはどんな言葉を入れたらいいか、選択肢の 1～4 中から最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。(20 点)
- 26、外を走る車のクラクション_____子供が起きてしまった。
 1. で 2. せいで 3. ので 4. ばかりに
- 27、日本は、私の国_____高齢者が多い。
 1. に関して 2. に比べて 3. に伴う 4. に限って
- 28、来月の登山は雨が降らない_____、予定どおりに行なわれます。
 1. かぎり 2. ように 3. もとで 4. たびに
- 29、屋内スキー場ができたことで、スキーは四季_____楽しめるスポーツになった。
 1. をぬけて 2. をつうじて 3. をとおって 4. をわたって
- 30、留学生_____あなたが日本政府に要求したいことがありますか。
 1. といつて 2. にとって 3. として 4. によって
- 31、これ_____長い間私が探し求めていたものだ。
 1. すら 2. ほど 3. だけ 4. こそ
- 32、これは事実_____書かれた自伝小説です。
 1. において 2. にもとづいて 3. において 4. につうじて
- 33、私ではちょっとわかり_____ので、担当の者にかかります。少々お待ちください。
 1. できません 2. かけます 3. かねます 4. えます
- 34、彼女は若く見えるが、驚いた_____3 人のお母さんだそうだ。
 1. ことか 2. ことで 3. ことを 4. ことに
- 35、困っている_____君が来てくれて本当に助かったよ。
 1. ばあいへ 2. ときへ 3. ところへ 4. おりへ
- 36、良き_____悪しき_____、何事も日記につけるのが習慣になってしまった。
 1. ても・ても 2. たり・たり 3. につけ・につけ 4. とか・とか
- 37、子供が 5 人もいる家_____、毎日の食費は馬鹿になりません
 1. からみると 2. にとって 3. にたいして 4. からは
- 38、私は日本では、学生ではなく会社員_____生活しています。
 1. をもとにして 2. として 3. にたいして 4. としたら
- 39、子供たちはチャイムが鳴った_____、運動場へ飛び出していった。

1. かと思うと 2. か否か 3. かのうちに 4. かとたん
- 40、皆さんが来てくれた_____タベのパーティーは盛り上がりましたよ。
1. ばかりに 2. おかげで 3. ものなら 4. とたんに
- 41、一人暮らしは寂しさを感じることもある_____, 気楽だという良さもある。
1. 一方に 2. 反面で 3. 以上で 4. 反対に
- 42、この建物は倒れる_____あるので、近付かないでください。
1. の心配が 2. おかげが 3. かぎりが 4. おそれが
- 43、子供がいない_____掃除したほうがいいですよ。
1. 最中に 2. 所に 3. 中に 4. 内に
- 44、やはり責任者が謝った_____こちらも妥協が必要だ。
1. べきで 2. かぎり 3. まえに 4. うえは
- 45、あの人は読めない_____日本語の古典小説を何冊も買って本棚に並べている。
1. くせに 2. から 3. ところで 4. ものだから
- (二)次の A.B.C.D 文の_____線のついた言葉の中に一つだけほかの三つと違った使い方のものがあるが、それを選び、記号で答えなさい。(5点)
- 46、A 太陽は沈みかけています。
B 相撲や柔道は相手の足に自分の足を引っかけて倒すのだ。
C 今、その小説を読みかけているんですう。
D 危ない。道が崩れかけている。
- 47、A 何か頼む時だけはお世辞を使いながら、後になると知らん顔をしている。
B 彼女は涙ながらにその不幸な生い立ちを語って聞かせた。
C 口ではすぐ行くと言いながら一向に腰を上げようとはしなかった。
D 目立たないながらも、景気は少しずつ回復してきている。
- 48、A 引力の法則はニュートンの実験によって明らかになった。
B 物体と物体をぶつけることによってエネルギーが得られる。
C 同じ科目でも先生によって使用する教科書が違う。
D ピラミッドの秘密の通路が今回の調査によって発見された。
- 49、A 私は雨に降られました。
B 太郎は泥棒にお金を盗まれました。
C 社長は公園を散歩されました。
D 兄は父から用事を頼まれました。
- 50、A 今日はよかつたな。
B 声を出すな。
C 怒るな、怒るな。
D そんな危ないところへ行くな。

三、読解

文章Ⅰ(10点)

動物には、善悪の判断はない。そう思っている人が多いが、それはおそらく違う。善悪のように感情により近い判断、それはどちらか言えば、原始的つまり脳の下部から発するものであることは周知の事実である。イヌは腹を出した相手をさらにいじめることはない。イヌ[52]それはほぼ絶対に禁止である。それを許せば、イヌのような肉食動物は仲間喧嘩で滅びる可能性がある。相手を殺すための身体的装置は十分に備えているからである。[53]なら、腹を出して降参(註: 投降)した相手を殺さないことはイヌの道徳的判断でないと、[54]。

クジラはほとんど聴覚しか使わない。この巨大な動物にとって、生きるためには、ほとんどそれで十分だった。その脳はきわめて発達するものの聴覚的な論理的思考しか受けつけない。だから、クジラは論理的かつ倫理的に砂浜に乗り上げる。聴覚的に存在しないものはクジラの世界には、あってはならないものだからである。クジラは長年、なにを恐れることもなく、そうして大海原を自由に泳ぎ廻ってきた。それはクジラの正義といってよいであろう。

あってはならないといわれるものはこの世にたくさんある。だが、私はそれをいわれるたびに、クジラの自殺を思い出す。この世にあるものは、あるものである。あってはならないから撲滅(註: 全部消滅)するというのは、きわめて論理的だが、それは時によってはクジラの自殺ではないのか。

(養老孟司『涼しい悩みそ』文芸春秋より)

51. 「周知の事実」とはどういう意味か。

- A. 善悪の判断は原始的なものであるということ。
- B. 善悪の判断は感情に近いものであるということ。
- C. 動物には善悪の判断があるということ。
- D. 動物には善悪の判断がないということ。

52. [52]に入る言葉はどれか。

- A. にとっては B. にたいしては C. については D. によっては

53. [53]に入る言葉はどれか。

- A. これ B. それ C. あれ D. どれ

54. [54]に入る言葉はどれか。

- A. だれもがいえる B. だれがいえるか C. だれがいえないか D. だれもが知っている

55. 「聴覚的な論理的思考しか受けつけない」とは、どういう意味か。

- A. クジラは聴覚だけで判断しているのではないということ。
- B. クジラにとって聴覚で感じられないものは、ないものであるということ。
- C. クジラの脳はきわめて発達しているということ。
- D. クジラはなにも恐れず大海原を自由に泳ぎ廻るということ。

文章Ⅱ(14点)

あの人の生き方は歳よりも若いとか、あの人は歳よりも老けているとかいうことがよく日常の話題になる。しかし、その人の生き方がどれくらい若いのか、老けているのかを確かめるすべ

(=方法)がなかった。[56]私は1988年はじめ頃より次のような質問をしてみるとよいことに気づいた。「あなたの一生を24時間にたとえてみると、今あなたは何時頃をいきていますか」質問にピンと来ない(=すぐに分からない)人には、「あなたは人生の午前中ですか、それとも、人生の午後に入りましたか？」と尋ねてみると、たいていの人は自分の時間が直感的に分かるものである。

このようにしていろいろなひとに「人生の時間」を聞いてみた。集団で聞いてみると、高校二年生は平均しておよそ午前十時頃と答えていた。一方、大学二年生も同じ頃だということが分かった。この三年ほどの間に「人生の時間」はほとんど進んでいないことが分かった。

このような統計的データも興味深いけれども、個々の人たちにいろいろ質問してみると、人によって実際の年齢と人生の時間が非常に異なっていることが分かって興味深かった。たとえば、まだ、若い二十歳ぐらいの女子学生に聞いてみると、午後の六時という。彼女は若いにもかかわらず、これからの自分に人生には何もよいことがなく、すでに終わったと感じていたのである。

逆の人もある。四十歳や五十歳を過ぎてもまだ午前十時だという人がいる。このような人は確かに気持ちが若いといえるだろう。気分的には大学生と同じである。これからもまだまだ未来があると感じている。[60]、このような人は本当に若いのだろうか。自分のしたかったことをせずに、それを先送りし(=先にのぼす)てきたのかもしれない。本当にやりたかった仕事などをせずに先送りしてきたような人はいつまでも人生の午前中である。つまり、若いのではなく、時間が止まっている。[62]のかもしれない。

(森谷寛之「あなたの人生時間は何時頃？」「読売新聞版」1994年12月号より)

56. [56]に入ることばとして適当なものはどれか。

- A.それで B.そこで C.だから D.それなのに

57. 「自分の時間」とは、この場合どんな意味か。

- A.自分が歳より若いのか老けているのか。
B.自分の一生を24時間にたとえてみると、今何時頃なのか。
C.自分があとどのくらい生きられるのか。
D.自分が実際の歳より若く見えるのか、老けて見えるのか。

58. 「すでに終わったと感じていた」のを、筆者はなぜだと思っているか。

- A.社会に出て働きたくないから
B.これからの人生にやりたいことや希望がないから
C.学校を卒業すれば、人生は終わりだと思うから
D.人生の目的はよい学校に入ることであるから

59. 「まだ午前十時だという人」は筆者によるとどんな人か。

- A.やりたかった仕事をせずに先送りしてきたような人
B.四十歳や五十歳を過ぎても大学に入って勉強しようという人
C.今、大学で学んでいる人
D.自分は歳よりも若く見えると思っている人

60. [60]に入る言葉として適当なものは何か。

- A.しかし B.つまり C.それとも D.なぜなら

61. 「いつまでも人生の午前中である」ことを筆者はどう思っているのか。

- A.いつまでも若い気持ち続けているということだから、素晴らしいことだ
B.したかったことをせずに先にのびしているのだから、あまりよいことではない
C.気持ちが若いのだから、これからの人生で何でもできるだろう
D.若くて、人生経験が少ないので、やりたいことができないのだ

62. [62]に入ることばとして適当なものはどれか。

- A.これから歳をとる B.もう歳をとっている
C.成長していない D.これから成長する

文章ハ(10点)

私の知っている寿司屋の若い主人は、なくなった彼の父親をいまだに尊敬している。死んで肉親のことは多くの場合、美化されるのが普通だから、彼の父親追憶もそれではないかと思っていたが、そのうち考えが変わってきた。

高校を出た時から彼は父親に寿司の握りかた——寿司屋になるすべてを習った。父親は彼の飯のたきかたが下手だとそれをひっくりかえすぐらい厳しかったが、何といっても腕に差があるから文句は言えない。だがある日、たまりかねて「なぜぼくだけに辛く当たるんだ」と聞くと、「俺の子供だから辛く当たるんだ」と言い返されたという。

父親が死に、一人前になって店をついでみると、その辛くあたられた技術が役に立ち、なるほど、なるほどと彼は分かったそうである。

私はこの若主人の話を聞かたびに羨ましいと心の底から思う。そこには我々がある意味で理想とする父親と子供の関係があるからである。

子供はその時、技術だけではなく父親の生き方も学んでいく。自分の作る寿司に妥協しない父親、飯のたきかたひとつにも誠意を持ってやる父親の生き方を技術と同時に習っていく。それが本来、父親というものだ。

私が若主人を羨ましいと思ったのは、私には、自分の息子にそのような技術が教えられぬからだ。私は小説家だが、息子は別の道に進むに違いない。私は今日まで習得した小説を書く技術を彼に教えることはできない。今の多くの父親も私と同じような悲しみを子供に持っているに違いない。自分が習得した技術を子供に教えられぬ悲しみ、あるいは教えるべき技術を持たない悲しみが心のどこかにあるに違いない。そして子供にとっても父親はそれによって、自分が将来を生きる知恵を使えてくれる師ではなく、友人のようなパパに過ぎないであろう。

せめてそれなら子供に自分の趣味を吹き込む。ツリの好きな父親はツリを、レコードの好きな父親は子供にクラシックを(註: 古典音楽)、ばらづくりの好きな父親は花の作り方を子供に教えようではないか、と私は思うことがあるが……。

(遠藤周作「勇気ある言葉」毎日新聞社より)

63. 「それ」は何を指すか。

- A.死んだ身内の者の美化
C.死んだ身内の者への尊敬
- B.死んだ身内の者の追憶
D.死んだ身内の者の追憶が普通だ。
- 64.「そのうち考えが変わってきた」とはだれの考えか。
A.筆者 B.なくなった父親 C.寿司屋の若い主人 D.筆者の知っている友達
- 65.「なぜぼくだけに辛く当たるんだ」とあるが、「辛く当たる」とはこの場合どういう意味か。
A.文句にいけない B.理由を言わずに叱る
C.何も教えてくれない D.必要以上に厳しくする
- 66.「なるほど、なるほどと彼は分かった」とあるが、彼は何が分かったか。
A.店をついだ理由 B.技術が役に立った理由
C.父親が死んだ理由 D.父親が辛く当たった理由
67. 筆者が考える「理想とする父親と子供の関係」はどんな関係か。
A.お互いに文句を言わない関係 B.技術を使えられる関係
C.技術とともに生き方が使えられる関係 D.違う仕事をする関係

四、次の文章の_____の部分(68-75)を中国語に訳しなさい。(16点)

受験のための英語の勉強は十分ではないと感じている人は、もちろん多いだろう。だが、みんなこの状態を黙認してきた。そして、おそらくこんな風に考えているのだろう。文法や語彙を覚えることに集中する「読み書き」英語は、確かに理想的ではない。理想を言えば、「話す」英語を合わせてやれば一番いい。しかし、「読み書き」英語は、少なくとも英語の知識の基礎作り(注:打基礎)にはなるだろう。しかもその基礎は、後に「話す」ほうを勉強する時に役に立つだろう、と。

これは一見、極めて論理的に見えるが、実は大きな間違いである。「読み書き」というのは意識の脳に記憶されるものである。しかし「話す」ほうは、無意識の脳の働きに属する。

(68) だから結果は、「読み書き」学習に集中すればするほど、後で無意識の脳を使って言葉の能力を磨く作業が難しいものになる。その意味で、「読み書き」勉強は基礎づくりにはならない。(69) それどころか、後になって言葉を話し理解する能力を高めようとするとき、大きな障害になってしまう。

英語を学ぶ学生に、これがどれだけ大きな重荷になるか、日本ではまだまだ理解されていない。(70) たとえ欧米の学生が日本語のような難しい言葉を覚えるために、週に三時間で六年間頑張ったとしても、日本の学生が英語の勉強で期待されているような「読む」能力のレベルにまで達することは全く不可能だろう。そのレベルに達するために、多く日本の学生は必死に暗記したり、塾に通ったりしているわけだ。英語嫌いや英語アレルギーになってしまうのも不思議ではない。

私はこれまでさまざまな仕事をしてきた中でいろいろな言葉を学んだ。最初はヨーロッパ語フランス語・ドイツ語など。次に中国語を勉強するようになって始めて、テキストに頼る方法がいかに危ないかに気が付いた。幸いなことに、当時中国人と付き合うことができる状況にあったので、「話す」ことを主体にした勉強法へ切り換えた。その後、私は自

分で考えた正しいテクニックを使ったので日本語をも独学でかなりマスターすることができた。

正しいテクニックとは何か。自由会話がよいと言う人が多いだろう。ゼロからスタートするなら、その通りだ。しかし、(71) 日本人の場合、本格的な英語の勉強を始めようとする時点で、すでに「読み書き」英語が頭いっぱいに入ってしまったことが多い。そのために「話す」ことに抵抗感が生まれる。そして、話そうとすればするほど、発音やイントネーションの怪しい「読み書き」英語が無意識の脳に入って定着してしまう。

言葉を学ぶ場合、日本人には特に、「話す」よりも「聞く」ことから始めることが大切である。この「聞く」は「聞き流す」（注：不仔細听；充耳不闻）ではなく、“ディープリスニング”（深く聞く）である。具体的には、テープに入れた、興味ある内容の話をじっくり聞かせる。(72) その時、テキストを見せないことがポイント。聞いている“暗号”を一つ一つ解読していくのである。それをやれば、聞いた音は無意識の脳に深く入る。その後ではじめてテキストを見せる。会話の練習もする。

本大学では、この方法を使って実験をしている。毎週、学生に短い話を吹き込んだテープを渡す。学生は一週間それを繰り返し聞いて内容を書き出す。そして次の授業では、そのテキストをもらってチェックし、その中の文法や語彙の説明なども受ける。そして内容について簡単な会話をするのである。

現在小学校から英語教育を取り入れることに大きな期待が集まっている。だが、そのための先生や時間をどこから持ってくるのかについては何の議論もないようだ。(73) それに、小学校でよい結果が生まれたとしても、中学校や高校で入試英語を始めれば、せっかくの芽も摘まれてしまうことが予測できる。

では英語教育はどうすればいいのか。大半の学生には、十八歳になるまでは、簡単な会話と基礎的な読む能力を身に付けさせるにとどめ、大学に入ってから二年間、かなりの程度の読解力をつけることを目的に勉強させるのがいいと思う。

(74) 外国語の勉強は幼い時からやらないと身につかないと思っている人が多いようだが、これは神話である。実際には、十八歳はいろいろな意味で外国語を学び始めるのに、一番いい年齢だ。(75) まだ頭が柔軟で、難しい文法や語彙の勉強をもよくこなせるし、更に重要なことは、学ぶ動機が十分に備わっていることだ。私自身中国語を始めたのが二十二歳、ロシア語を始めたのは二十七歳、そして日本語は三十三歳の時だった。正しいテクニックを使えば、四十から五十歳でも大丈夫だ。

五、次の中国語を日本語に訳しなさい。(10点)

76、没花一周时间，他就背住了三百个单词。真厉害。

77、他虽然嘴上没说，但是那个眼神已经说明了一切。

78、不论是植物还是动物，都受到该地区的水土和气候的制约。

79、电视机开着他就睡着了，真浪费电。

80、国家不一样人们的想法当然也就不一样了。